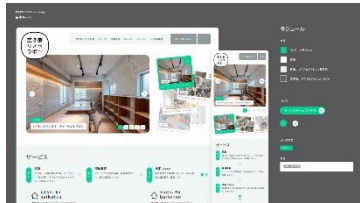
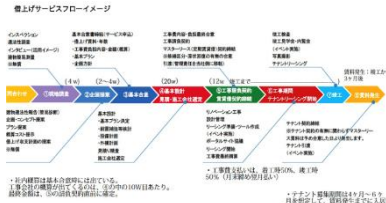
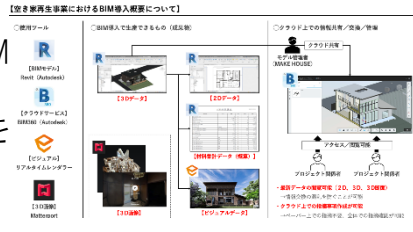


事業概要	各主体にとっての空き家活用のハードルを下げることを目的に、オーナー向け診断botの実装、事業者向け融資の仕組み構築、BIM導入、自治体と連携した啓発セミナーを実施し、次年度はそのスキームや知見の横展開を図ります。
------	--

事業者情報	
団体名	Japan.asset management株式会社
所在地	品川区上大崎2-13-14 M-Haus4F
設立時期	平成28年8月
団体HP	https://japan-a-m.co.jp/

活動地域	東京都大田区、世田谷区、川崎市の周辺エリアから全国
事業スキーム	凡例 ...実施事業者 ...自治体 ...その他連携先 ＜具体的物件でのイメージ＞ 空き家戸建てオーナー 定期8～10年(予定) 既存状態のまま借り上げ 定期賃貸借契約(マスターリース) 工事費 約200万円(予定) 地域金融機関 融資 1900万円 JAM OR 連携パートナー 定期最低2年(テナント次第) オーナー費用負担無し、バリューアップ改修の上、転賃 定期賃貸借契約(転賃) 工事費 約1900万円(予定) 転賃人 35万円(予定) 7万円(予定) 35万円(予定) 工事会社 35万円-7万円=28万円が収入と考えると、これを原資に返済できるレベルにする必要。 →融資は、可能であれば全額・最短でも6年以上の年数・金利2.0%程度を目指す。

取組内容及び成果	
1.オーナー向け診断botの実装	botを設置するwebサイトの更新について全体サイトマップ構成、各ページの仕様確定、内構成及びデザイン決定の検修を行った。 
2.事業者向け融資の仕組み構築	サービスフローを整備の上、銀行と交渉を行い、空き家改修を行った2物件の事例で物件スケジュールに合わせたタイミングで実際に融資を受けることができた。 
3.改修設計へのBIM導入	- 空き家戸建改修の2物件においてBIM設計を導入した。 - パートナーの理解を促すための資料を作成した。 
4.空き家セミナーの実施	- 民間イベントへの出展及びトークイベントの登壇 - オンライン空き家セミナーの講師 - 消費者説明資料を更新した。 